

権利擁護サポーター養成講座(市民後見養成講座)基礎講座 カリキュラム(案)

資料2-3

※内容について講師の都合等により変更する場合があります。

	講座名	主な内容	講師	対応する国の示す基本カリキュラム(改訂版)テーマ	時間割
1日目 (講義時間4時間30分)	オリエンテーション	オリエンテーション(養成研修概要)(30分) 権利擁護サポーターとは(市民後見人、法人後見、日自支援員)	地域包括ケア推進課	市民後見概論	10時~10時30分
	権利擁護とは	意思決定、権利擁護の考え方(90分) 成年後見制度の理念(措置から契約へ)、	千葉県弁護士会千葉支部	意思決定支援	10時30分~12時00分 (合間休憩あり)
	後見制度概要	法定後見制度、任意後見制度(90分) (代理、同意、取消、後見信託)	リーガルサポート千葉支部	成年後見制度の基礎 (成年後見制度概論、各論Ⅰ、Ⅱ)	13時~14時30分
	家庭裁判所について	家庭裁判所の役割(30分)	千葉家庭裁判所市川出張所	家庭裁判所の役割	14時40分~15時10分
	市町村の役割	市町村の役割(30分) ・利用支援事業、市長申立ての現状	地域包括ケア推進課(障害福祉課・地域保健課)	成年後見制度の基礎 (権利擁護支援と市町村責任)	15時20分~15時50分

2日目 (講義時間3時間30分)	対象者(高齢者)の理解と福祉、関連制度	高齢者及び認知症の理解(60分) ・高齢者、認知症の特性、関わり方(質疑応答含む)	地域包括支援センター	対象者理解 (高齢者の理解、認知症の理解)	10時~11時
		高齢者福祉の取り組み(40分) ・高齢者向け施策、介護保険制度の概略、理念	市担当課(包括支援センター)	関係制度・法律Ⅰ (介護保険制度/高齢者施策)	11時10分~11時50分
		ケアマネジャーの職務と連携(40分) ・ケアマネの役割、後見人との連携	市介護支援専門員協議会	関係制度・法律Ⅰ (介護保険制度/高齢者施策)	12時50分~13時30分
		高齢者虐待の現状と対策(20分)	地域包括ケア推進課	関係制度・法律Ⅰ (高齢者施策/高齢者虐待防止法)	13時40分~14時
		年金制度(30分) ・高齢・障害(厚生、基礎)、遺族、受給要件	社会保険労務士 (社労士後見センターちば)	関係制度・法律Ⅱ (年金保険制度)	14時10分~14時40分
		健康保険制度(20分) ・健康保険制度、後期高齢、対象要件		関係制度・法律Ⅱ (公的医療保険制度)	14時40分~15時

3日目 (講義時間4時間20分)	対象者(障害者)の理解と福祉、関連制度	障害者の理解(60分) ・精神障害の理解、基礎知識(質疑応答含む)	保健総務課 精神保健係	対象者の理解 (障害者の理解)精神障害	10時~11時
		障害者の理解(40分)(質疑応答含む) ・知的障害の理解、(発達障害含む)基礎知識	障害福祉課	対象者の理解 (障害者の理解)知的障害	11時10分~11時50分
		障害福祉の取り組み 障害者総合支援法等(60分) ・障害者権利条約、差別解消法、障害者総合支援法の概要と理念、申請の流れ、サービス種別、給付上の規定、各手帳制度	障害福祉課	関係制度・法律Ⅰ (障害者施策/権利条約、差別解消法)	12時50分~13時50分
		障害者の虐待の現状と対策(20分)	障害福祉課	関係制度・法律Ⅰ (障害者施策/障害者虐待防止法)	14時00分~14時20分
		計画相談員の職務と連携(40分) ・計画相談員の役割、後見人との連携	計画相談員	関係制度・法律Ⅰ (障害者施策)	14時30分~15時10分
		生活保護制度(40分) ・制度概要、申請時の必要資料、受給中の報告事項・義務	生活支援課	関係制度・法律Ⅱ 生活保護制度	15時20分~16時00分

4日目 (講義時間4時間20分)	権利擁護支援センター ぱれっとの活動	日常生活自立支援事業について(120分) (制度概要、体制、活動内容、報酬、後見制度との違い) 生活支援員の働き (事例)	権利擁護センターぱれっと (市社協)	個別科目としては独自	10時~12時 (合間休憩あり)
	PACガーディアンズの活動	PACガーディアンズの事務執行者について(120分) (法人理念、体制、活動内容、報酬、単独市民後見との違い) 事務執行者の働き (事例)	PACガーディアンズ	個別科目としては独自	13時~15時 (合間休憩あり)
	修了式	修了式(終了証の授与)(20分) 活動の案内、フォロー研修の案内	地域包括ケア推進課		15時05分~15時25分

※終了後ぱれっと支援員、PAC事務執行者に従事可能な方向けの説明会、申込の受付を30分程度行う。